

船舶事故等調査報告書

平成25年5月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012広第86号
事故等種類	衝突（棧橋）
発生日時	平成24年3月28日（水） 13時20分ごろ
発生場所	岡山県笠岡市白石島港客船棧橋 白石島港沖防波堤東灯台から真方位198°80m付近 （概位 北緯34°24.7′ 東経133°31.1′）
事故等調査の経過	平成24年5月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	旅客船（福祉船） 夢ウエル丸、99トン 133692、笠岡市（船舶所有者）、三洋汽船株式会社（船舶借入人）
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）
死傷者等	なし
損傷	本船 左舷船尾外板に凹損、左舷推進器翼先端に欠損 棧橋 擦過傷
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、介護職員4人を乗せ、白石島港客船棧橋において、右舷着けして老人福祉リハビリ業務をしていたところ、西～北西からの風が強まったので、同業務を中止して離棧作業中、右舷側からの強風を受け、南東側の防波堤に接近し、防波堤との接触を避けるため、港口に向けて右回頭をしたところ、平成24年3月28日13時20分ごろ左舷船尾部が棧橋先端部に衝突した。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西～北西、風力 4、視界 良好 海象：潮汐 高潮時
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、白石島港客船棧橋において離棧作業中、船長が、風を考慮した適切な操船を行わなかったことから、風下の防波堤に接近し、衝突を回避しようとして右回頭したところ、棧橋と衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、白石島港客船棧橋において離棧作業中、船長が、風を考慮した適切な操船を行わなかったため、風下の防波堤に接近し、衝突を回避しようとして右回頭したところ、棧橋と衝突したことにより発生したものと考えられる。

参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 棧橋側から風潮流を受けて離棧する場合、係留索が解かれたときに風潮流の影響を受けやすいので操船に注意すること。
-----------	--